

東京大学大学院総合文化研究科 特任助教（特定有期雇用教職員） 公募要項

1.	職名及び人数	特任助教 1名
2.	契約期間	2023年4月1日～2024年3月31日
3.	更新の有無	更新する場合があります。更新する場合は、1年ごとに行う。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。 ただし、更新回数は3回、在職できる期間は2027年3月31日を限度とする。
4.	試用期間	採用された日から6か月間
5.	就業場所	大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場3-8-1）
6.	所属	大学院総合文化研究科附属駒場アカデミック・ライティング・センター
7.	業務内容	1. 教養学部前期課程初年次ゼミナール科目の授業年間1コマ及びスペイン語科目の授業年間10コマ担当および教養学部スペイン語部会に関わる運営補助。 2. 大学院総合文化研究科附属駒場アカデミック・ライティング・センターにおける上記科目・外国語科目のライティングに関わる指導とティーチング・アシスタントの統括、および運営補助。
8.	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9.	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10.	休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
11.	賃金等	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額30万円～35万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（支給要件を満たした場合に支給、原則55,000円まで）
12.	加入保険	文部科学省共済組合、雇用保険に加入
13.	応募資格	1) 教養学部前期課程スペイン語科目の授業運営に理解を持つ者 2) スペイン語圏を対象とする学術研究に従事し、博士号を有する者、またはそれと同等の学問業績を有する者 3) 専門領域は問わないが、専門的知識を備え、教養学部初年次ゼミナールの授業運営ができる者 4) 日本語の学術論文・レポートの執筆指導ができ、またスペイン語を含む初修外国語のライティングについて理解を有する者 5) 授業及び駒場アカデミック・ライティング・センターにおける業務に支障のない日本語能力を有する者
14.	提出書類	1) 東京大学統一履歴書（以下の URL からダウンロードし作成すること） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 研究業績一覧（形式自由） 3) 主要業績3点（各1部、コピー可） 4) 応募者について照会できる方2名の氏名、連絡先等を記したもの ※ 以上のすべての書類をそれぞれPDFファイルにして提出のこと
15.	提出方法	以下の Google フォームに必要事項を記入し、「14. 提出書類」の各PDFファイルをアップロードすること： https://forms.gle/nKrFQFsrUyC1tAog7 ※ 応募が完了すると自動的に受信確認メールが届く。応募受付期間終了後、数日以内に改めて受領確認のメールが送信される。そのメールが届かな

		<p>い場合には申し出ること。なお、ファイルアップロードのためには Google アカウントが必要となる。</p> <p>※ 電子ファイルでのアップロードが困難な場合には「17. 問い合わせ先」に記載の e-mail にお問い合わせください。</p>
16.	応募締切	日本時間 2022 年 9 月 5 日（月）必着
17.	問い合わせ先	<p>〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1</p> <p>東京大学総合文化研究科附属駒場アカデミック・ライティング・センター センター長 大石和欣</p> <p>e-mail: oishi[at mark]boz.c.u-tokyo.ac.jp (表記アドレスの[at mark]は@に置き換える)</p>
18.	募集者名称	国立大学法人東京大学
19.	その他	<p>1) 書類選考の上、面接と模擬授業を求めることがあります。</p> <p>2) 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>3) 「東京大学男女共同参画加速のための宣言 (2009. 3. 3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。</p>